令和元年度 第１回支援スタッフ研究会

事前課題

圏域名【　　】　　氏名【　　】

	施設・職員としての取り組み	現状・必要性	課題
例	・市社協の権利擁護事業を活用中。	・月に一度、市社協のスタッフが施設利用料やお小遣いを持参、面会をされている。利用者自身も面会を楽しみにしている。また定期預金の更新など郵便局での手続き時も同席していただいている。	・頼れる親族がおらず、今後どのタイミングで成年後見制度を利用するべきか決めあぐねている。ただし、利用者本人は金銭管理だけではなく、面会も含めた繋がりを大事にしたいようで、現状に満足しており、成年後見制度の活用には消極的である。
①			
②			
③			

※当日のグループディスカッションで必要となりますので、ご持参ください。